

取組や活動の充実を目指します!!

令和6年度がスタートし、2か月が経過しました。私たち教職員は、昨年度の成果と課題を踏まえ、毎年テーマを決め、自らの授業をよりよくしようと取組を進めています。今年度は、生徒が主体的・協働的に学び、高め合うために、昨年度から取り組んでいる学習者主体の授業づくりのより一層の充実に向けて教職員一丸となって取り組んでいきます。また、生徒へは、様々な活動を通して、確かな学力が身に付くよう様々な「仕掛け」をもって働きかけていきます。



今年度の取組の重点

1 学力向上のための取組

- (1) 研究授業をメインにした校内研修会で授業改善を図る。
- (2) 授業中の活動と振り返りから、ねらいの達成、教師の手立ての有効性について検証する。
- (3) 授業動画を撮影し、教師の働きかけについて記録して共有することで改善につなげる。
- (4) 基本タイムでは、各教科の基礎・基本の定着を図るよう継続的な指導を徹底する。
- (5) 「週課題」については、生徒が自分のペースで計画的に取り組めるようにする。

2 英語教育推進のための取組

- (1) 英語検定取得率向上に向けた取組
 - ① 「聴く・話す」力の向上に向けて、スピーチ等を積極的に取り入れた授業を展開する。
 - ② 「書く」力の向上に向けて、学期に1回、学年に応じたテーマで英作文に取り組ませる。
 - ③ 「English Space」を作り、英語の絵本や新聞を配置して、英語への興味関心を高める。
- (2) 英語を学ぶ意欲を向上させるための取組
 - ① 2年生を対象にし、2・3学期にそれぞれ1回ずつ「English Career」を開催する。
 - ② 1年生を対象にし、2学期中に「Global Gateway」を開催する。

3 Hakuism DIvE 推進のための取組 ※Hakuism DIvE:羽咋市が進めるICT活用サイト

- (1) 生徒自身が学び方や学ぶ内容を選択できる授業を位置付けて実践を積み重ねる。
- (2) デジタル教科書等を用いて意欲的に取り組めるような導入や課題設定の工夫をする。
- (3) 学びを客観的に捉える振り返りの時間を設け、学びを蓄積させる。
- (4) デジタル教科書を活用した授業の実践を積み重ねる。
- (5) 「思考力を問う問題」や「生活と関連付けた問題」等を「DIvE アイテム」にアップする。
- (6) 高校入試問題等を教科書のロイロノート資料箱に入れておき、活用を図る。

4 その他の取組

- (1) 水曜日を「タブドリ&スマドリDAY」として取り組み、基礎・基本の定着を図る。
- (2) 毎月の朝読書週間では、電子図書等を用いて読書をし、活字に親しむ。
- (3) デジタル新聞等を活用した1分間スピーチに組み込み、話す力・書く力をつける。
- (4) 毎月2回10分間の対話タイム「羽トークタイム」を実施し、対話力アップをめざす。

必勝！能登地区大会（県体予選）

いよいよ6月9日（日）から能登地区大会（県体予選）が始まります。春の大会は、課題を見付け、改善することで個人やチームの力を高める通過点の試合であったかもしれませんが、競技によっては、この大会で県体の出場権を獲得できなければ、3年生は引退となってしまいます。3年生においては、3年間の部活動の集大成として、一戦一戦を大切に試合に臨んでほしいと思います。まずは、県体出場の切符をつかみ取り、北信越大会、全国大会など上位の大会を目指して力を出し切り、一戦必勝の思いをもち、悔いのない試合をしてきてくれることを願っています。

保護者の皆様には、ぜひ、懸命にプレーする生徒の雄姿に熱い声援をお願いします。全能登大会の日程は、以下のとおりです。



<大会開催予定日>

日	曜日	野球	ソフトテニス(男)	ソフトテニス(女)	バスケットボール(男)	バスケットボール(女)	バレーボール(男)	バレーボール(女)	卓球(男)	卓球(女)	剣道	弓道	水泳	体操	バドミントン
9	日				○	○								○	
15	土	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○
16	日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○

※会場、試合時間等の詳細については、各部顧問よりお知らせしますので、ご確認ください。



学校内外の行事から

☆ 羽咋都市大会（5/3・11・12）

能登地区大会の前哨戦とも言うべき都市大会が行われました。チームとして、また個人としての弱点を克服し、次の目標である能登地区大会に臨んでほしいと思います。結果の詳細については、本校 HP に掲載してありますのでご覧ください。

☆ 学習オリエンテーション（5/7）

第1回学習オリエンテーションでは、なぜ勉強するのか、今年の学習の重点などを全校生徒で確認し、共有しました。特に、頑張してほしいこととして、受け身な学習態度ではなく、「自分で学習を進められる力」をつけることに全校で取り組んでほしいと伝えました。



栄光の足跡

○能登地区陸上競技大会（志賀町陸上競技場）

1・2年男子 100m	1位	山口 凜紅	8位	大場 龍真
共通男子 200m	3位	山本 直人		
共通男子 400m	1位	橋本 吏央	3位	立中 康晴
共通男子 800m	7位	中村 伊吹		
共通男子 1500m	8位	佐山 優輝		
共通男子 110mH	3位	福岡 蓮仁	4位	網 拓海
	5位	岡田 来琉		
共通男子走幅跳	5位	嶋 珀翔		
共通男子砲丸投	6位	岡田 来琉		
共通男子走高跳	1位	山本 直人（※大会新記録）	4位	橋本 吏央
	3位	立中 康晴		
共通男子 4×100mR	2位	立中 康晴		
		橋本 吏央		
		山口 凜紅		
		山本 直人		



編集後記

ラテン語の Nipponia nippon（ニッポニアニッポン）とは、能登にも縁のある絶滅が危惧されている朱鷺（トキ）の学名です。調べてみるとオランダ人とドイツ人の学者が名付け親のようです▼日本が世界に誇る漆器ですが、私たちにとっては、輪島塗の知名度が高く、岸田総理がバイデン大統領に送ったカップも輪島塗でした。漆器をさすとされる英語の japan。どちらからも「日本」が見えてくるような気がします▼前述のカップを製造した田谷漆器店の田谷さんの特別講演会が予定されています。能登の復興と輪島塗の明るく豊かな将来を語っていただけるものと思います。（宮下）

